



2023年5月10日



IR資料 当社グループの経営現況について

2023年3月期 連結決算

上場会社名
矢作建設工業株式会社
代表者名
取締役社長 高柳 充広
(コード番号1870 東証プライム・名証プレミア)
本社所在地
名古屋市東区葵三丁目19番7号
問合せ先責任者
コーポレート本部 経理部長 佐口 芳樹
(TEL 052-935-2348)

① 2023年3月期 連結決算概況	
Ⅰ. 連結損益の状況について	
1. 連結経営成績	・・・ 3
2. 業績予想との比較	・・・ 5
Ⅱ. 事業別の概況	
1. 建築工事	・・・ 7
2. 土木工事	・・・ 9
3. 不動産事業	・・・ 11
Ⅲ. 連結財政状態	・・・ 13
Ⅳ. 受注高、次期繰越高総括	・・・ 15
② 2024年3月期 連結業績予想	
Ⅴ. 来期予想について	・・・ 17
Ⅵ. 配当について	・・・ 22
③ 参考情報	
Ⅶ. 参考情報	
1. 連結業績の推移（5年分）並びに予想	・・・ 24
2. 連結子会社の状況	・・・ 25
3. 受注高、売上高、次期繰越高（連結）	・・・ 26

表紙：矢作建設工業株式会社 本社「ひろば」
社員が、緑や水辺の自然を感じながら、グループで集まったり、カフェしながらのワーキングなど、自由に利用し、様々な社員と気軽につながる空間です。

① 2023年3月期 連結決算概況

1. 連結経営成績

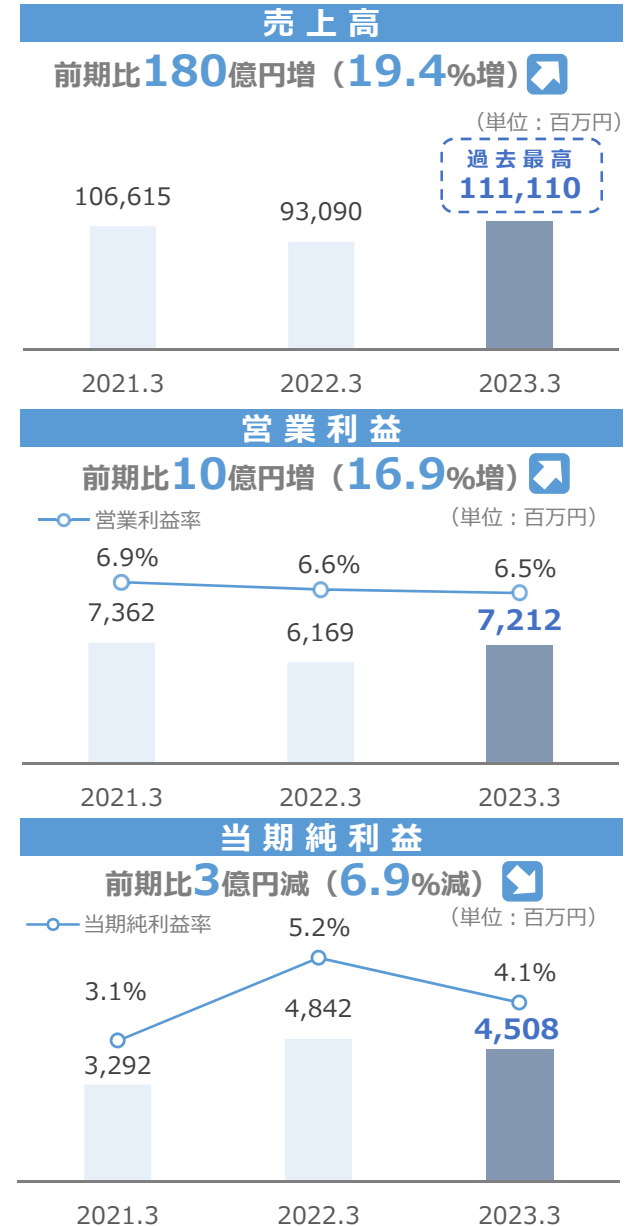
	(単位：百万円)			前期比	
	2021.3 実績	2022.3 実績	2023.3 実績	増減額	増減率
売上高	106,615	93,090	111,110	18,019	19.4%
完成工事高	92,406	78,993	94,265	15,271	19.3%
不動産事業等売上高	14,208	14,096	16,845	2,748	19.5%
売上総利益	15,699	14,935	16,590	1,655	11.1%
(売上総利益率)	(14.7%)	(16.0%)	(14.9%)		▲1.1pt
完成工事総利益	11,689	10,379	10,822	442	4.3%
不動産事業等総利益	4,009	4,555	5,768	1,213	26.6%
販売費及び一般管理費	8,336	8,765	9,377	612	7.0%
営業利益	7,362	6,169	7,212	1,043	16.9%
(営業利益率)	(6.9%)	(6.6%)	(6.5%)		▲0.1pt
経常利益	7,445	6,174	7,259	1,084	17.6%
(経常利益率)	(7.0%)	(6.6%)	(6.5%)		▲0.1pt
親会社株主に帰属する 当期純利益	3,292	4,842	4,508	▲ 334	▲6.9%
(当期純利益率)	(3.1%)	(5.2%)	(4.1%)		▲1.1pt

< 売上高 >

- 建設事業** : 鉄骨造の大型建築工事を中心に建築工事及び土木工事とも施工が順調に進捗したことから**前期比152億円の増収**。
- 不動産事業** : 分譲マンション事業において、新規物件2棟の販売が好調であったことなどから**前期比27億円の増収**。
- 合計** : 売上高全体では**前期比180億円の増収**となり過去最高を更新。

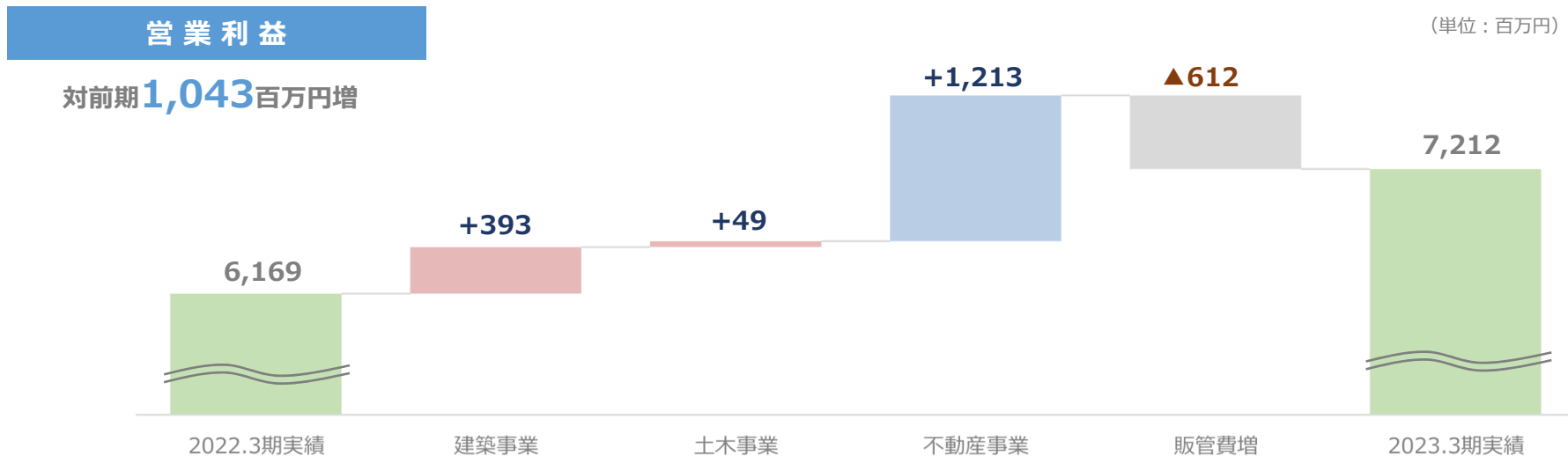
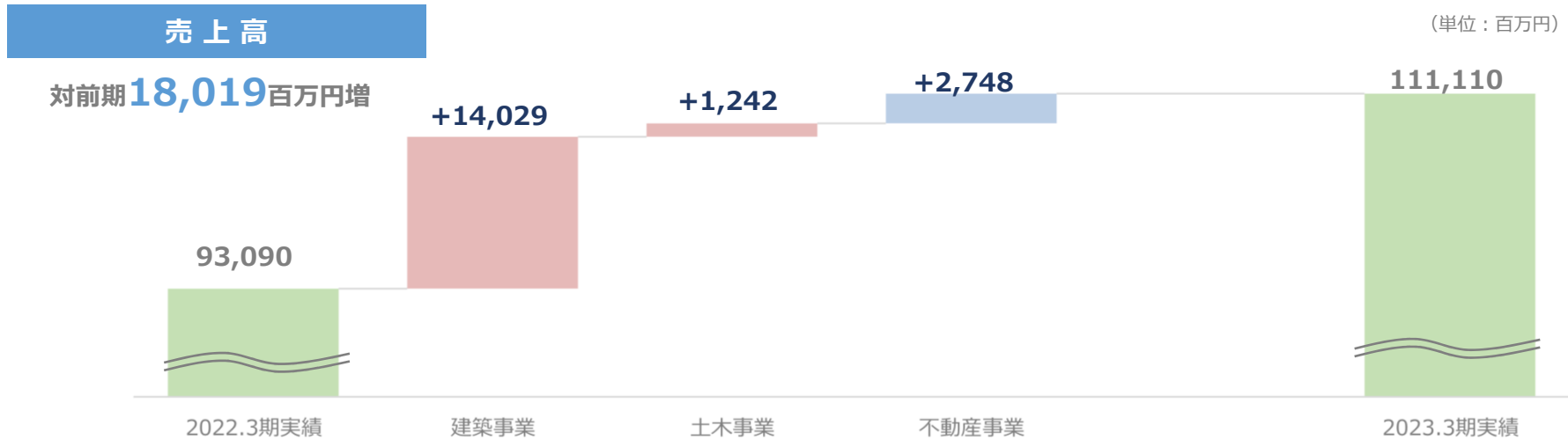
< 利益 >

- 建設事業** : 採算の厳しい一部大型工事の影響から**前期比4億円の増益**に留まる。
- 不動産事業** : 分譲マンションの増収に加え、産業用地の販売も進んだことなどから、**前期比12億円の増益**。
- 合計** : 経常利益段階までは増益となるも、当期純利益は保有有価証券の評価損に伴う特別損失の計上などにより**3億円の減益**。



1. 連結経営成績

売上高・営業利益増減要因（対2022.3期実績）



2. 業績予想との比較

< 売上高 >

建設事業において、施工が順調に進捗したことにより売上高は予想を41億円上回る。

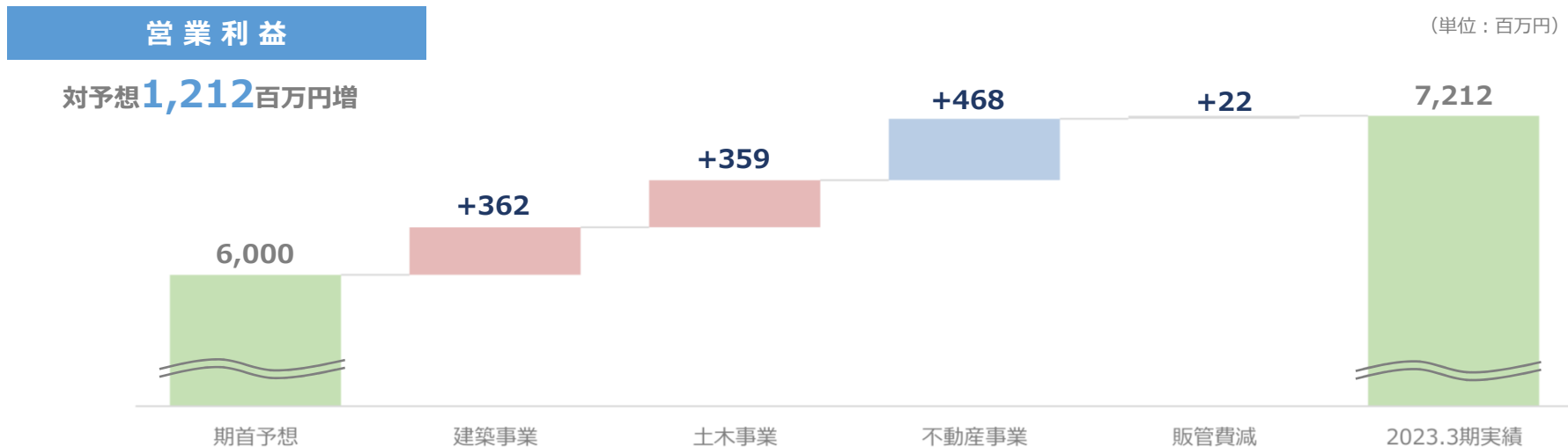
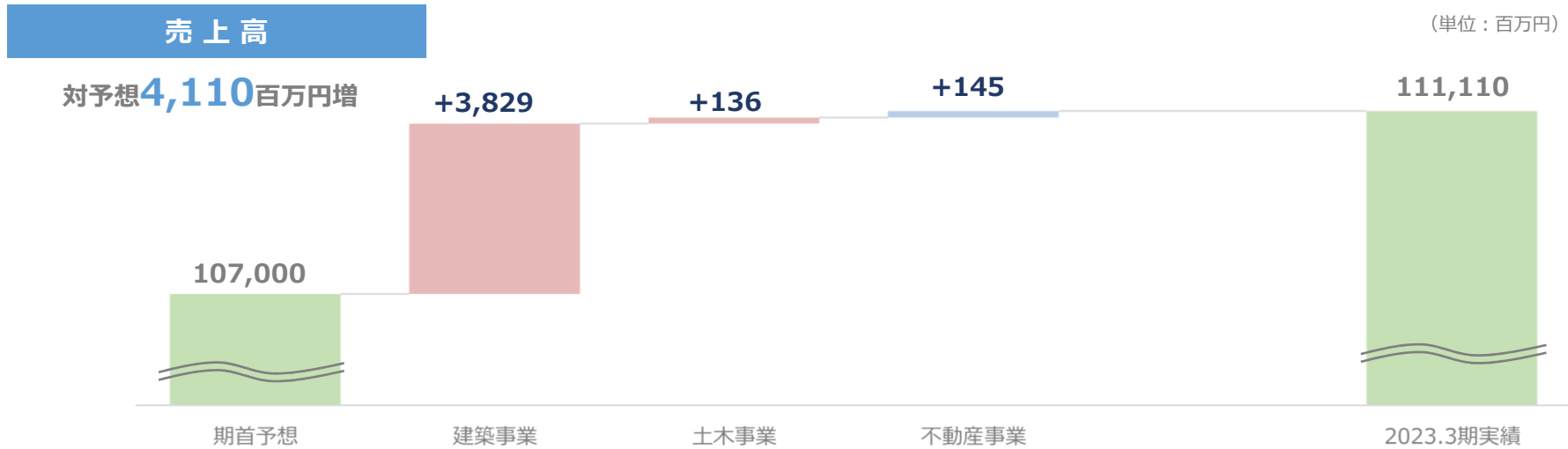
< 利益 >

建設事業の施工の伸長に加え、各工事の利益率の改善から完成工事総利益が予想を上回り、不動産事業においても分譲マンション事業で新規物件2棟の販売が好調であったことなどから営業利益及び経常利益は予想を12億円上回る。
一方、当期純利益においては、特別損失を計上したものの予想を3億円上回る。

(単位：百万円)

	2023.3	2023.3	予想比	
	予想	実績	増減額	達成率
売上高	107,000	111,110	4,110	103.8%
完成工事高	90,300	94,265	3,965	104.4%
不動産事業等売上高	16,700	16,845	145	100.9%
売上総利益	15,400	16,590	1,190	107.7%
(売上総利益率)	(14.4%)	(14.9%)		0.5pt
完成工事総利益	10,100	10,822	722	107.1%
不動産事業等総利益	5,300	5,768	468	108.8%
販売費及び一般管理費	9,400	9,377	▲ 22	99.8%
営業利益	6,000	7,212	1,212	120.2%
(営業利益率)	(5.6%)	(6.5%)		0.9pt
経常利益	6,000	7,259	1,259	121.0%
(経常利益率)	(5.6%)	(6.5%)		0.9pt
親会社株主に帰属する 当期純利益	4,150	4,508	358	108.6%
(当期純利益率)	(3.9%)	(4.1%)		0.2pt

2. 業績予想との比較 売上高・営業利益増減要因（対期首予想）



1. 建築工事

<受注高>

物流施設や商業施設など複数の大型工事の受注を獲得したことにより、前期比39億円の増加。

<売上高>

物流施設工事を中心に前期に受注した複数の大型工事の施工が順調に進捗したことから、前期比140億円の大幅増収。

<売上総利益>

採算の厳しい一部大型工事の影響から前期比約4億円の増益に留まる。

(単位：百万円)

	2021.3	2022.3	2023.3	前期比	
	実績	実績	実績	増減額	増減率
連結受注高	52,515	60,072	64,034	3,962	6.6%
マンション工事	10,131	13,806	14,326	520	3.8%
一般建築工事	42,384	46,216	49,708	3,492	7.6%
連結売上高	58,635	50,300	64,329	14,029	27.9%
マンション工事	19,067	16,430	11,444	▲ 4,986	▲ 30.3%
一般建築工事	39,567	33,870	52,885	19,015	56.1%
連結売上総利益	5,929	4,669	5,062	393	8.4%
連結売上総利益率	10.1%	9.3%	7.9%		▲ 1.4pt

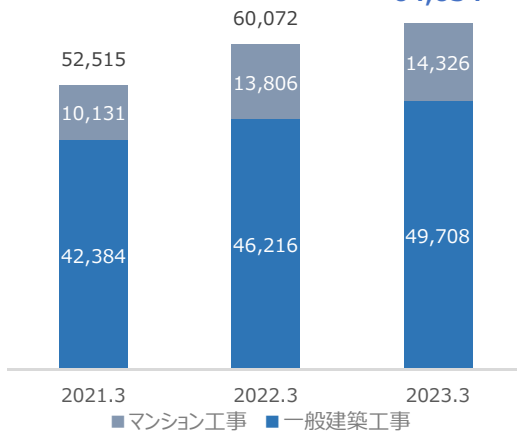
※ 一般建築工事には耐震補強工事を含んでおります。

1. 建築工事

受注高

前期比**39**億円増 (6.6%増)

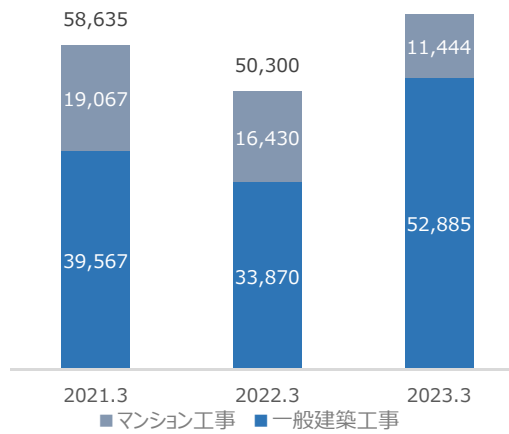
(単位: 百万円)



売上高

前期比**140**億円増 (27.9%増)

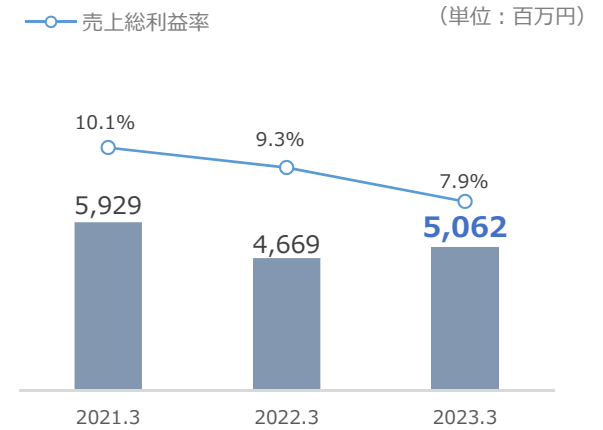
(単位: 百万円)



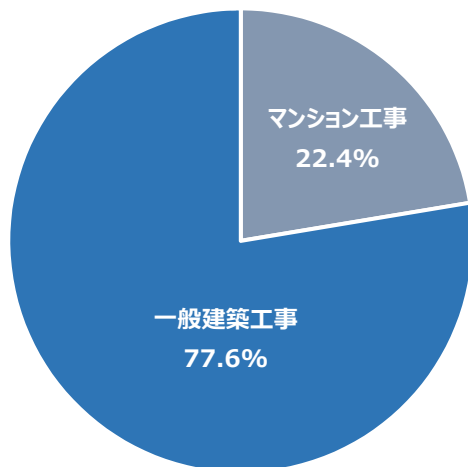
売上総利益

前期比**4**億円増 (8.4%増)

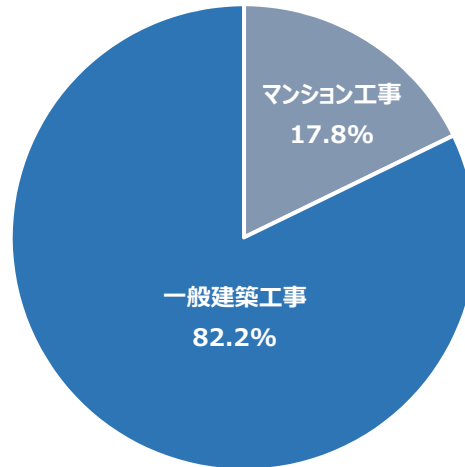
(単位: 百万円)



受注高用途別比率



売上高用途別比率



● 主な完成工事



2. 土木工事

<受注高>

官庁工事はじめ概ね順調に推移し、土木工事全体として前期比19億円の増加。

<売上高>

受注高と同様に官庁工事の施工が順調に進捗したことから前期比12億円の増収。

<売上総利益>

前期比0.4億円の増益に留まる。

(単位：百万円)

	2021.3	2022.3	2023.3	前期比	
	実績	実績	実績	増減額	増減率
連結受注高	28,831	32,567	34,485	1,918	5.9%
官庁工事	12,119	12,886	15,083	2,197	17.0%
民間工事	12,980	15,481	15,190	▲ 291	▲1.9%
PW工事	3,732	4,200	4,212	12	0.3%
連結売上高	33,771	28,693	29,936	1,242	4.3%
官庁工事	14,877	8,946	12,158	3,211	35.9%
民間工事	14,520	15,410	13,452	▲ 1,958	▲12.7%
PW工事	4,372	4,336	4,325	▲ 11	▲0.3%
連結売上総利益	5,760	5,710	5,759	49	0.9%
連結売上総利益率	17.1%	19.9%	19.2%		▲0.7pt

※ 民間工事には、名古屋鉄道の土木工事・軌道工事を含んでおります。

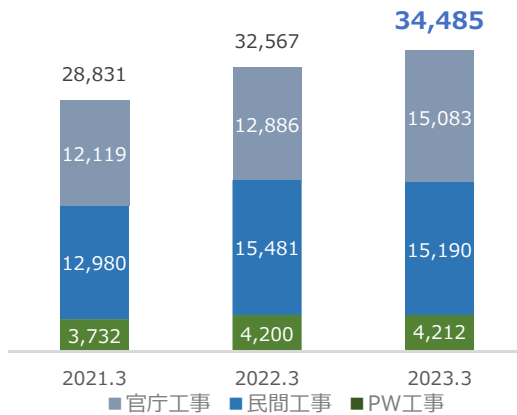
※ PW工事：当社独自技術である地山補強土工法の「パンウォール工法」による工事

2. 土木工事

受注高

前期比**19億円増 (5.9%増)**

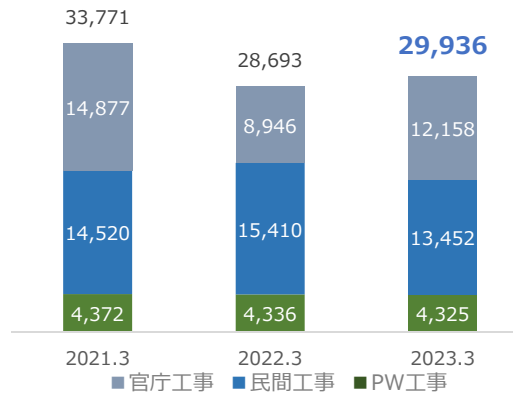
(単位：百万円)



売上高

前期比**12億円増 (4.3%増)**

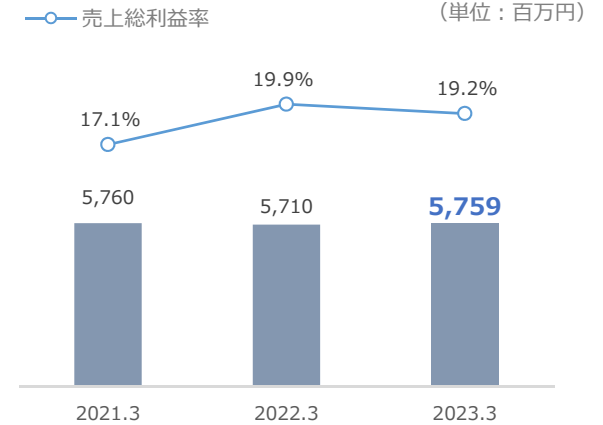
(単位：百万円)



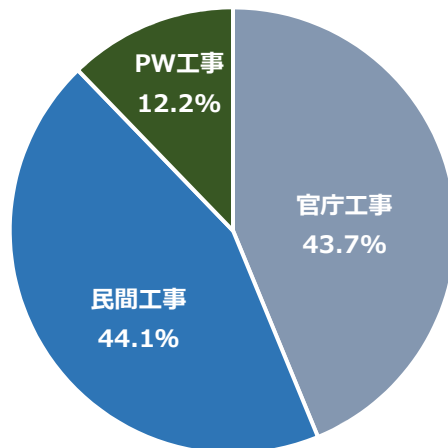
売上総利益

前期比**0.4億円増 (0.9%増)**

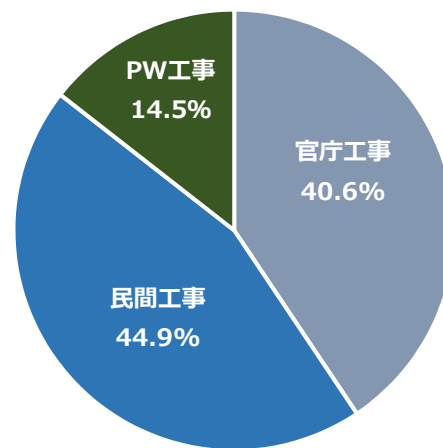
(単位：百万円)



受注高用途別比率



売上高用途別比率



●主な完成工事



3. 不動産事業

<売上高>

分譲マンション事業において、新規物件2棟の販売が好調であったことなどから 前期比27億円の増収。

<売上総利益>

分譲マンション事業の増収効果に加え、不動産販売事業における産業用地売却利益も寄与し、前期比12億円の増益。

<分譲マンション事業>

引渡戸数については、新規物件2棟の完成引渡しを迎えたことから 前期比43戸の増加。

契約戸数についても、前期比30戸の増加。

(単位：百万円)

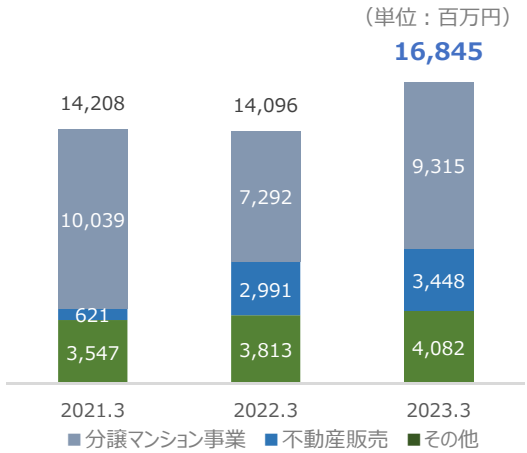
	2021.3	2022.3	2023.3	前期比	
	実績	実績	実績	増減額	増減率
連結売上高	14,208	14,096	16,845	2,748	19.5%
分譲マンション事業	10,039	7,292	9,315	2,023	27.7%
不動産販売	621	2,991	3,448	457	15.3%
その他	3,547	3,813	4,082	269	7.1%
連結売上総利益	4,009	4,555	5,768	1,213	26.6%
連結売上総利益率	28.2%	32.3%	34.2%		1.9pt
□分譲マンションの実績					
引渡戸数	199戸	180戸	223戸	43戸	23.9%
契約戸数	130戸	194戸	224戸	30戸	15.5%

※その他には、賃貸事業・流通事業・建設事業に含まれない子会社の事業等を含んでおります。

3. 不動産事業

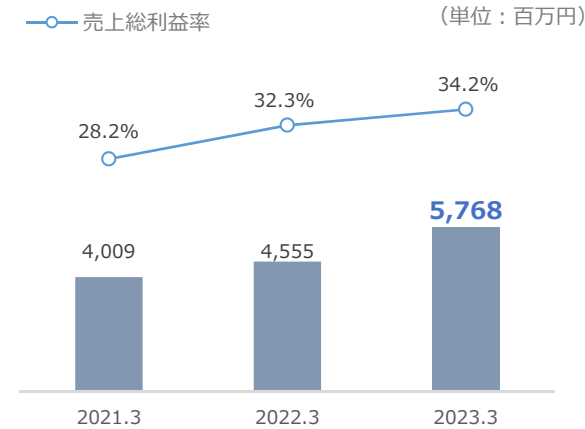
売上高

前期比**27億円増 (19.5%増)**



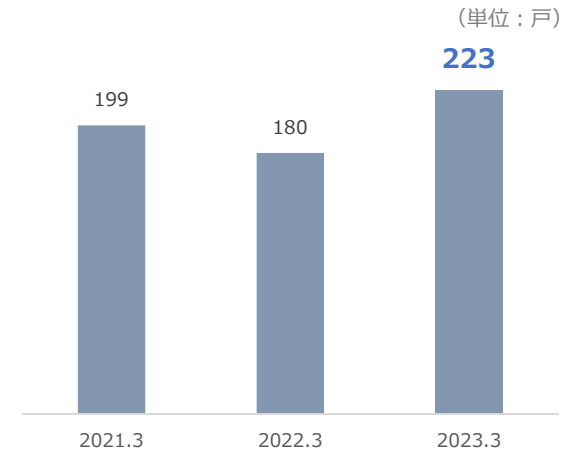
売上総利益

前期比**12億円増 (26.6%増)**

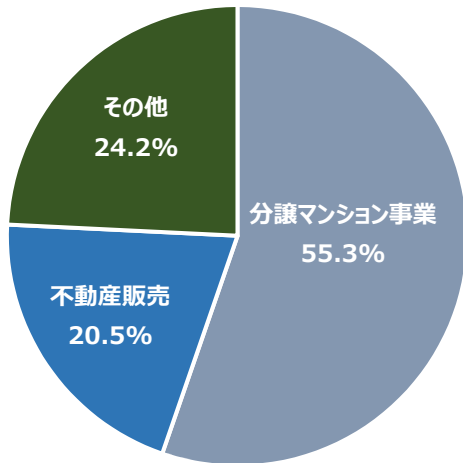


分譲マンション引渡戸数

前期比**43戸増 (23.9%増)**



売上高用途別比率



● 主な開発完了物件



総資産：建設事業の施工高の伸長に伴い売上債権が99億円増加したこと、不動産事業への投資により、販売用不動産が3億円、有形固定資産が12億円増加したことなどから、**135億円の増加。**

負債：施工高の伸長に伴い仕入債務が83億円増加したことなどにより、**106億円の増加。**

純資産：当期純利益の計上などにより、前期末から**28億円の増加。**

□連結貸借対照表

(単位：百万円)

資産の部		2022.3 実績	2023.3 実績	増減
流動資産	現金預金	22,011	22,821	809
	売上債権	32,808	42,753	9,945
	未成工事支出金	2,534	2,074	▲ 460
	販売用不動産	19,884	20,239	355
	その他	3,195	4,334	1,138
計		80,435	92,223	11,788
固定資産	有形固定資産	27,272	28,497	1,225
	無形固定資産	390	805	415
	投資その他の資産	8,326	8,460	134
	計	35,988	37,763	1,775
資産合計		116,423	129,987	13,563

負債の部		2022.3 実績	2023.3 実績	増減
流動負債	仕入債務	10,394	18,697	8,302
	短期借入金	25,400	28,100	2,700
	未成工事受入金	4,780	4,604	▲ 175
	その他	4,573	5,442	869
	計	45,148	56,843	11,695
固定負債	長期借入金	5,000	3,800	▲ 1,200
	その他	8,743	8,912	169
計		13,743	12,712	▲ 1,030
負債合計		58,891	69,556	10,664
純資産		57,532	60,431	2,899
負債・純資産合計		116,423	129,987	13,563

□主要経営指標

(単位：百万円)

	2019.3実績	2020.3実績	2021.3実績	2022.3実績	2023.3実績
総資産経常利益率 (ROA)	7.4%	7.3%	6.3%	5.0%	5.9%
自己資本当期純利益率 (ROE)	9.5%	10.2%	6.2%	8.6%	7.6%
1株当たり当期純利益 (EPS)	103.15円	118.85円	75.86円	112.18円	104.83円
自己資本比率	45.8%	48.6%	42.1%	49.4%	46.5%
有利子負債	23,737	26,057	42,940	30,400	31,900
NET有利子負債 (※)	9,670	12,281	20,848	8,388	9,079

(※) NET有利子負債 = 有利子負債 - 現金預金

□連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	2019.3実績	2020.3実績	2021.3実績	2022.3実績	2023.3実績
営業活動によるキャッシュ・フロー	▲ 4,912	631	▲ 6,757	15,841	4,152
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲ 3,104	▲ 1,640	▲ 220	▲ 1,549	▲ 3,069
財務活動によるキャッシュ・フロー	7,756	918	15,356	▲ 14,351	▲ 253

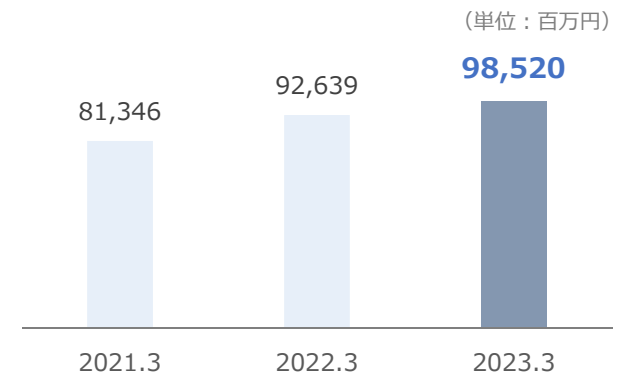
IV. 受注高、次期繰越高総括

受注高 : 建築工事、土木工事ともに大型工事を複数受注したことなどにより、前期比58億円の増加。

次期繰越高 : 受注高が増加したことにより、来期以降の売上高に寄与する次期繰越高も前期比91億円と大きく増加。

受注高

前期比**58**億円増 (6.3%増)

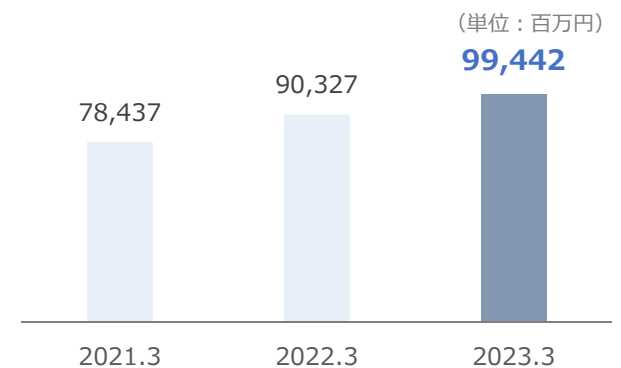


□ 受注高

	2021.3	2022.3	2023.3	前期比	
	実績	実績	実績	増減額	増減率
建築工事	52,515	60,072	64,034	3,962	6.6%
土木工事	28,831	32,567	34,485	1,918	5.9%
合計	81,346	92,639	98,520	5,880	6.3%

次期繰越高

前期比**91**億円増 (10.1%増)



□ 次期繰越高

	2021.3	2022.3	2023.3	前期比	
	実績	実績	実績	増減額	増減率
建築工事	52,469	62,064	(※) 66,629	4,565	7.4%
土木工事	25,967	28,263	32,812	4,549	16.1%
合計	78,437	90,327	(※) 99,442	9,114	10.1%

※ 2023年3月期実績には、2023年3月31日付で子会社化した北和建設(株)分(4,860百万円)を含んでおります。

② 2024年3月期 連結業績予想

2024年3月期の通期予想は売上高1,220億円、営業利益95億円、当期純利益63億円と売上高、各利益段階ともに過去最高値を見込む

<売上高>

- 建設事業 : 子会社化した北和建設株式会社の売上高も加わることで、前期実績を上回る見込み。
- 不動産事業 : 当社が手掛ける過去最大規模の自社開発用地の販売を予定しており、前期実績を大きく上回る見込み。
- 合計 : 不動産事業が大幅な増収となることで、売上高全体では前期実績を上回り、過去最高となる見込み。

<利益>

- 建設事業 : 採算の厳しい一部工事の影響により、前期実績を下回る見込み。
- 不動産事業 : 大型の自社開発用地の販売に伴い、前期実績を大きく上回る見込み。
- 合計 : 大幅な増収効果により、各利益段階においても前期実績を大きく上回り、過去最高益となる見込み。

□ 2024年3月期連結予想

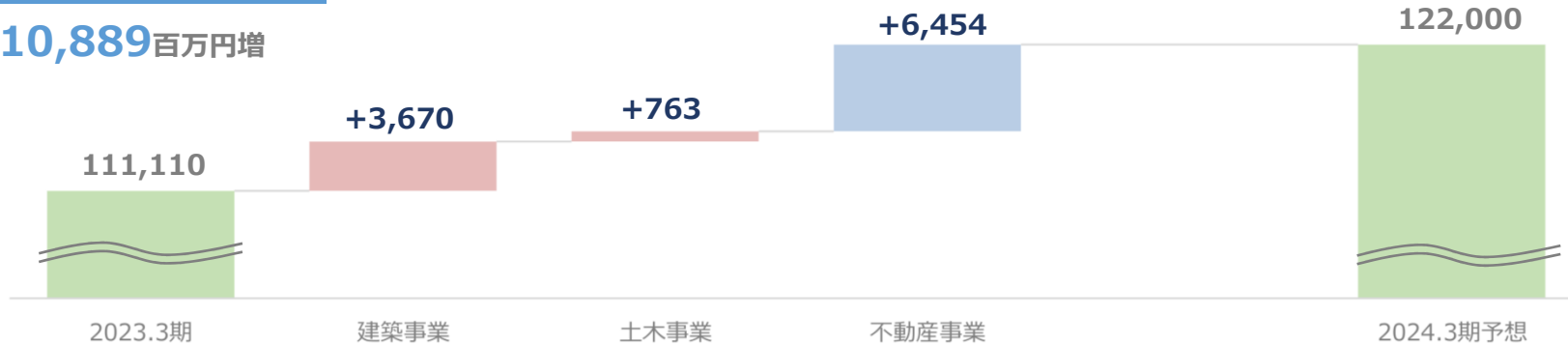
	2023.3 実績	2024.3 通期予想	前期比 (通期)		2022.9 中間実績	2023.9 中間予想	前期比 (中間)	
			増減額	増減率			増減額	増減率
売上高	111,110	122,000	10,889	9.8%	41,495	53,000	11,504	27.7%
完成工事高	94,265	98,700	4,434	4.7%	35,715	46,100	10,384	29.1%
不動産事業等売上高	16,845	23,300	6,454	38.3%	5,779	6,900	1,120	19.4%
売上総利益	16,590	19,700	3,109	18.7%	5,995	5,500	▲ 495	▲ 8.3%
(売上総利益率)	(14.9%)	(16.1%)		1.2pt	(14.4%)	(10.4%)		▲ 4.0pt
完成工事総利益	10,822	9,400	▲ 1,422	▲ 13.1%	4,003	3,300	▲ 703	▲ 17.6%
不動産事業等総利益	5,768	10,300	4,531	78.6%	1,992	2,200	207	10.4%
販売費及び一般管理費	9,377	10,200	822	8.8%	4,257	5,000	742	17.4%
営業利益	7,212	9,500	2,287	31.7%	1,738	500	▲ 1,238	▲ 71.2%
(営業利益率)	(6.5%)	(7.8%)		1.3pt	(4.2%)	(0.9%)		▲ 3.3pt
経常利益	7,259	9,500	2,240	30.9%	1,775	500	▲ 1,275	▲ 71.8%
(経常利益率)	(6.5%)	(7.8%)		1.3pt	(4.3%)	(0.9%)		▲ 3.4pt
親会社株主に帰属する 当期純利益	4,508	6,300	1,791	39.7%	1,206	300	▲ 906	▲ 75.1%
(当期純利益率)	(4.1%)	(5.2%)		1.1pt	(2.9%)	(0.6%)		▲ 2.3pt

□ 2024年3月期連結予想
売上高・営業利益増減要因（対2023.3期実績）

売上高

対前期**10,889**百万円増

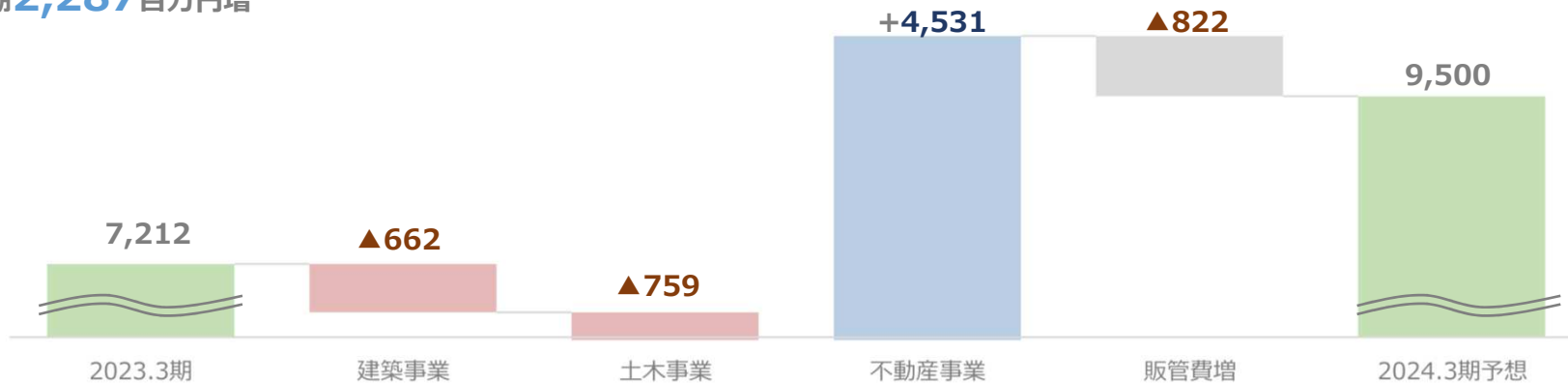
(単位：百万円)



営業利益

対前期**2,287**百万円増

(単位：百万円)



□ 2024年3月期連結予想（事業別）

	2023.3 実績	2024.3 通期予想	前期比（通期）		2022.9 中間実績	2023.9 中間予想	前期比（中間）	
			増減額	増減率			増減額	増減率
売上高	111,110	122,000	10,889	9.8%	41,495	53,000	11,504	27.7%
完成工事高	94,265	98,700	4,434	4.7%	35,715	46,100	10,384	29.1%
建築工事	64,329	68,000	3,670	5.7%	22,553	32,700	10,146	45.0%
土木工事	29,936	30,700	763	2.6%	13,162	13,400	237	1.8%
不動産事業等売上高	16,845	23,300	6,454	38.3%	5,779	6,900	1,120	19.4%
売上総利益	16,590	19,700	3,109	18.7%	5,995	5,500	▲ 495	▲ 8.3%
完成工事総利益	10,822	9,400	▲ 1,422	▲ 13.1%	4,003	3,300	▲ 703	▲ 17.6%
（完成工事総利益率）	(11.5%)	(9.5%)		▲ 2.0pt	(11.2%)	(7.2%)		▲ 4.0pt
建築工事	5,062	4,400	▲ 662	▲ 13.1%	1,670	1,600	▲ 70	▲ 4.2%
（建築工事利益率）	(7.9%)	(6.5%)		▲ 1.4pt	(7.4%)	(4.9%)		▲ 2.5pt
土木工事	5,759	5,000	▲ 759	▲ 13.2%	2,332	1,700	▲ 632	▲ 27.1%
（土木工事利益率）	(19.2%)	(16.3%)		▲ 2.9pt	(17.7%)	(12.7%)		▲ 5.0pt
不動産事業等総利益	5,768	10,300	4,531	78.6%	1,992	2,200	207	10.4%
（不動産事業等総利益率）	(34.2%)	(44.2%)		10.0pt	(34.5%)	(31.9%)		▲ 2.6pt

※ 期初手持工事高：【2024年3月期】99,442百万円（前期比+10.1%）（2023年3月期 90,327百万円）

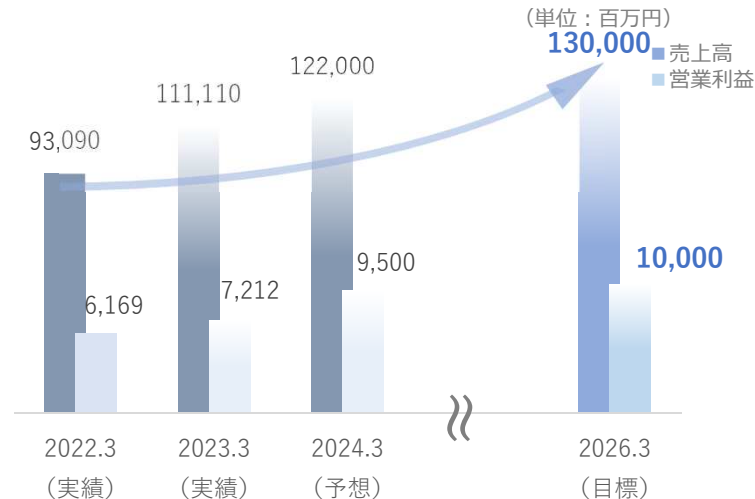
同上内訳：建築工事 66,629百万円（前期比+7.4%）、土木工事32,812百万円（+16.1%）

※ 分譲マンションの引渡戸数：2024年3月期通期予想 168戸（2023年3月期通期実績 223戸）

□ 中期経営計画数値目標 （2021年度～2025年度）

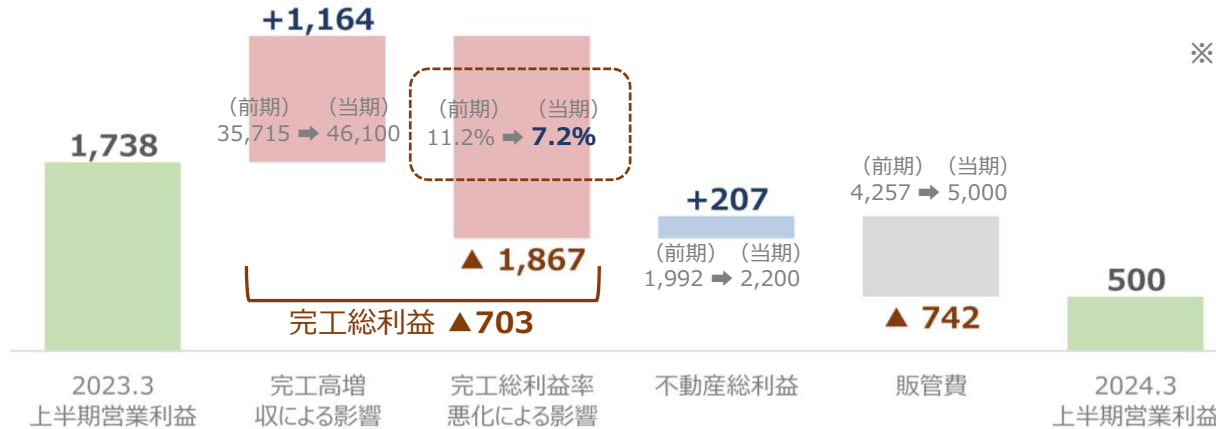
◎ 連結売上高 : 1,300億円

◎ 連結営業利益 : 100億円

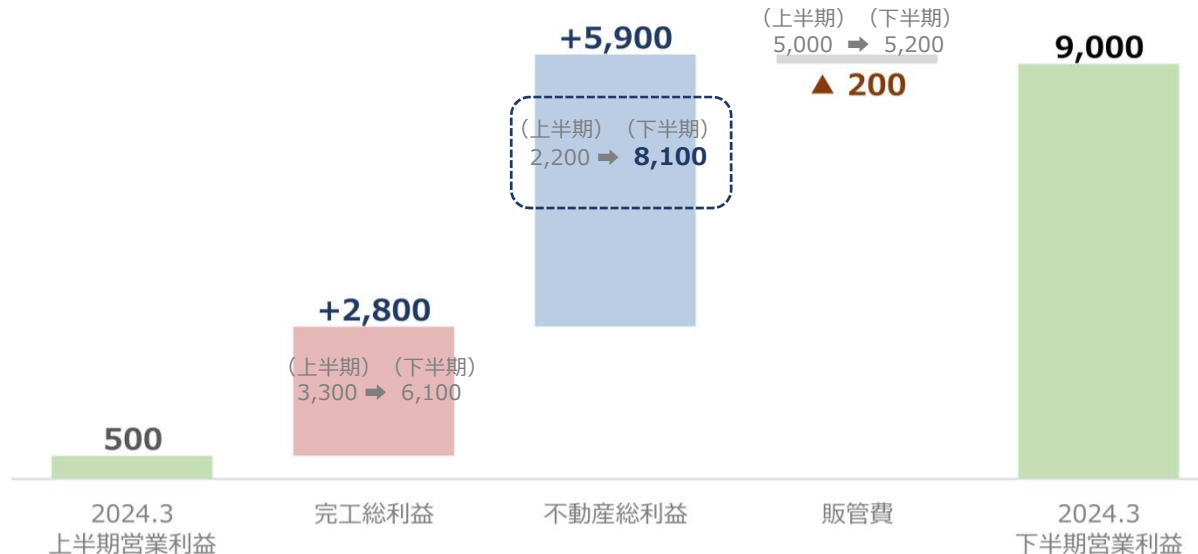


□補足情報

● 2024年3月期上半期営業利益の減益（対前年上半期比）要因について



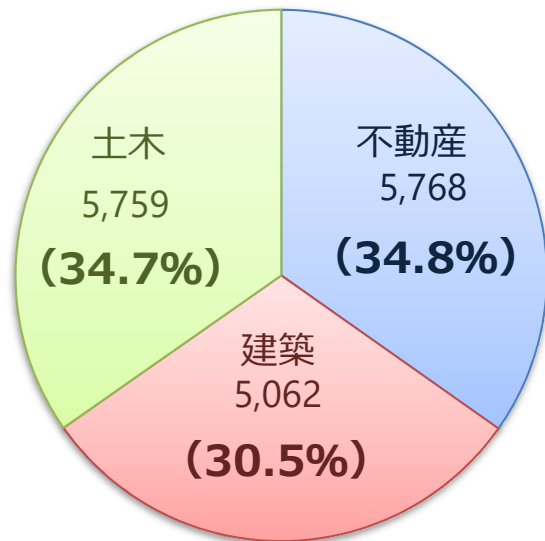
● 2024年3月期下半期の増益（対上半期比）要因について



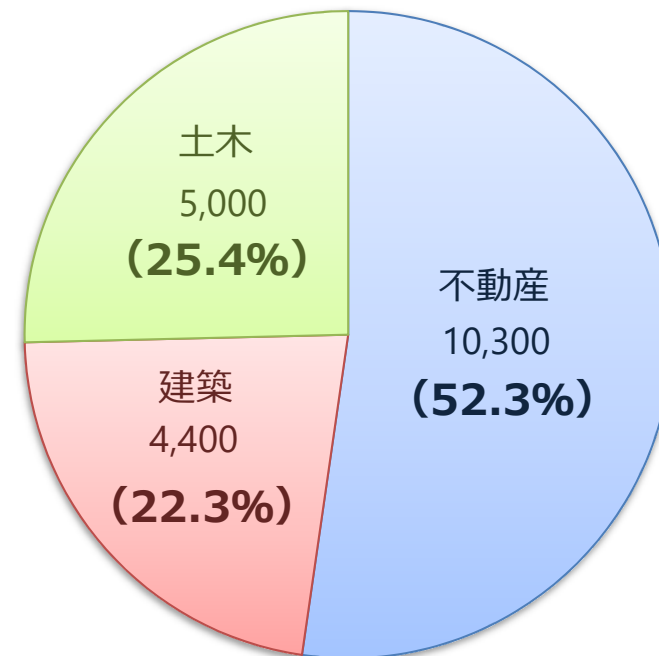
□補足情報

- 2024年3月期の売上総利益に占める各部門の割合は当社が手掛ける過去最大規模の自社開発用地の販売の寄与もあり、一時的に不動産部門が大きく上昇。

2023年3月期：売上総利益**166億円**に占める割合



2024年3月期：売上総利益**197億円**に占める割合



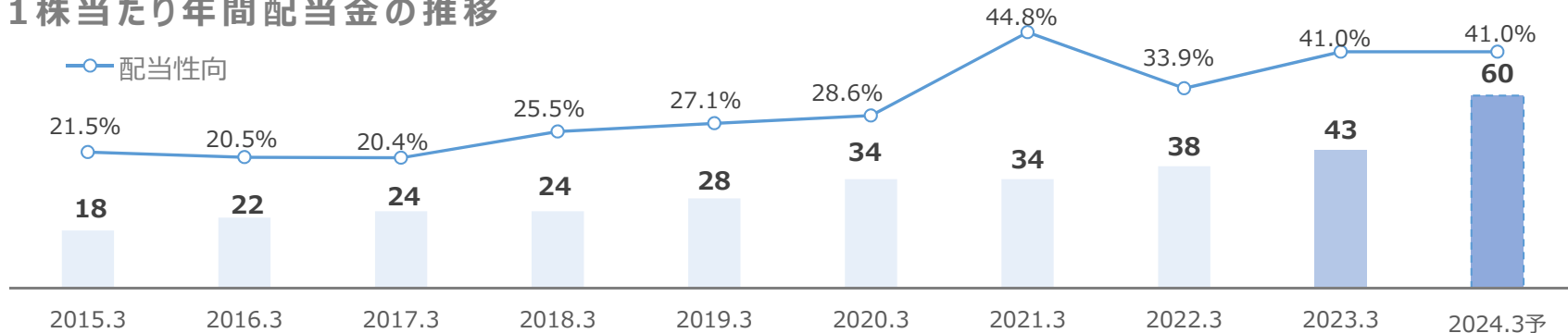
2023年3月期の期末配当は当初予想の19円から5円増額の24円とし、中間配当19円と合わせ、1株当たりの年間配当金は43円とする。

2024年3月期の年間配当金は17円の大幅増配となる60円とする予定。

	2019.3	2020.3	2021.3	2022.3	2023.3	2024.3予想
中間配当金	12円	16円	17円	17円	19円	30円
期末配当金	16円	18円	17円	21円	24円	30円
年間配当金	28円	(※) 34円	34円	38円	43円	60円
配当性向 (連結)	27.1%	28.6%	44.8%	33.9%	41.0%	41.0%

(※) 創立70周年記念配当4円を含んでおります。

□ 1株当たり年間配当金の推移



③ 参考情報

1.連結業績の推移（5年分）並びに予想

(単位：百万円)

	2019.3	2020.3	2021.3	2022.3	2023.3	2024.3予想
売上高	92,754	90,129	106,615	93,090	111,110	122,000
(対前期比増減率)	(1.2%)	(▲2.8%)	(18.3%)	(▲12.7%)	(19.4%)	(9.8%)
営業利益	7,705	7,764	7,362	6,169	7,212	9,500
(対前期比増減率)	(0.2%)	(0.8%)	(▲5.2%)	(▲16.2%)	(16.9%)	(31.7%)
経常利益	7,747	7,829	7,445	6,174	7,259	9,500
(対前期比増減率)	(0.4%)	(1.1%)	(▲4.9%)	(▲17.1%)	(17.6%)	(30.9%)
親会社株主に帰属 する当期純利益	4,476	5,158	3,292	4,842	4,508	6,300
(対前期比増減率)	(9.6%)	(15.2%)	(▲36.2%)	(47.1%)	(▲6.9%)	(39.7%)

□ <ご参考>

連結初年度
過去最高値

1991年3月期

◎ 売上高	2023年3月期	111,110百万円
◎ 営業利益	2020年3月期	7,764百万円
◎ 経常利益	2020年3月期	7,829百万円
◎ 親会社株主に帰属する 当期純利益	2020年3月期	5,158百万円

2. 連結子会社の状況（2023年3月31日現在）

名称	住所	資本金 (百万円)	決算期	事業内容	当期の業績 売上高 (百万円)
矢作地所(株)	名古屋市東区	800	3月	分譲マンション事業、不動産開発事業、不動産賃貸事業、不動産流通事業	11,128
矢作ビル&ライフ(株)	名古屋市東区	400	3月	マンション管理事業、不動産管理事業、建築事業、サイン事業、損害保険代理業、ウッドピタ（木造戸建住宅耐震補強工法）事業、分譲マンションカスタマーサービス事業	4,286
ヤハギ緑化(株)	名古屋市東区	100	3月	緑化事業、ゴルフ場コース管理事業	3,148
株テクノサポート	名古屋市東区	50	3月	パンウォール（補強土壁工法）事業、ピタコラム（外付耐震補強工法）事業、建設工事、技術開発、試験体製作	1,691
ヤハギ道路(株)	愛知県豊田市	300	3月	舗装事業、土木事業、アスファルト合材製造販売事業、リサイクル事業	7,203
南信高森開発(株)	長野県下伊那郡高森町	50	3月	ゴルフ場経営（高森カントリークラブ）	288
北和建設(株)	京都市下京区	85	3月	建築事業	(6,640)

(注) 1. 全て矢作建設工業(株)の100%子会社であります（南信高森開発(株)については、間接所有分が69%あります）。
 2. 2023年3月31日付で北和建設(株)の全株式を取得し、子会社化を行っております。なお、当期の業績につきましては、連結売上高に含まれておりません。

3. 受注高、売上高、次期繰越高（連結）

（単位：百万円）

区分	受注高				売上高				次期繰越高					
	2022.3	2023.3	前期比		2022.3	2023.3	前期比		2022.3	2023.3	前期比			
	実績	実績	増減額	増減率	実績	実績	増減額	増減率	実績	実績	増減額	増減率		
工事	建築	官庁	0	28	28	-	0	-	-	-	-	28	28	-
		民間	60,072	64,006	3,933	6.5%	50,300	64,329	14,029	27.9%	62,064	(※)66,601	4,537	7.3%
		計	60,072	64,034	3,962	6.6%	50,300	64,329	14,029	27.9%	62,064	(※)66,629	4,565	7.4%
	土木	官庁	8,704	15,083	6,379	73.3%	8,946	12,158	3,211	35.9%	9,940	12,865	2,924	29.4%
		民間	23,863	19,402	▲4,460	▲18.7%	19,747	17,777	▲1,969	▲10.0%	18,323	19,947	1,624	8.9%
		計	32,567	34,485	1,918	5.9%	28,693	29,936	1,242	4.3%	28,263	32,812	4,549	16.1%
	合計	官庁	8,704	15,111	6,407	73.6%	8,946	12,158	3,211	35.9%	9,940	12,893	2,953	29.7%
		民間	83,935	83,408	▲527	▲0.6%	70,047	82,106	12,059	17.2%	80,387	(※)86,549	6,161	7.7%
		計	92,639	98,520	5,880	6.3%	78,993	94,265	15,271	19.3%	90,327	(※)99,442	9,114	10.1%
	不動産事業等					14,096	16,845	2,748	19.5%					
合計					93,090	111,110	18,019	19.4%						

※次期繰越高（2023年3月期実績）には、2023年3月31日付で子会社化した北和建設(株)分（4,860百万円）を含んでおります。



To Be Continued
YAHAGI ENGINEERING